

「地盤工学会誌」(2019年2月号)に寄稿

～ 小口径対応型地下水流向流速計の開発について ～

公益社団法人地盤工学会発行「地盤工学会誌」(2019年2月号)に、当社事業推進本部・技術開発室の後藤和幸と河原駿が「小口径対応型地下水流向流速計の開発について」を寄稿致しました。

当論文は、当社が開発した流向流速計を時代のニーズに合わせ、簡便計測、経済的、高計測精度の3点に着目して新たに開発したポータブル新型流向流速計(小口径対応型地下水流向流速計)について記載したものです。

本機器の導入によって、計測する上で最も作業時間を要した計測器設置後の水質の安定待ち時間についても、計測器本体内部の孔内状況を把握するための圧力計と温度計を内蔵したことで大幅な時間短縮を実現しました。

今後も、お客様のニーズにこたえるために更なる技術力の向上を図り、作業性と効率に優れたオリジナル機器の開発に取り組んでまいります。

<論文概要>

タイトル：小口径対応型地下水流向流速計の開発

発表者：株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング 後藤和幸 河原駿

掲載誌：公益社団法人地盤工学会発行 「地盤工学会誌」

以上



小口径対応型流向流速計

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング
TEL:03-5246-4150
URL: <http://www.atk-eng.jp/>
経営管理本部 山本、大原